



たたら製鉄に挑む

森林のおくりものの1コマ（関連記事12ページ）

11月9日、有住小学校の5年生11人は、「住田の森林のおくりもの」をテーマに製鉄体験学習に取り組みました。
鉄の歴史を学びそして、昔ながらの製法で、約3kgのけら鋳（製品加工前の鋼）を取り出すことに成功しました。

11月の主な内容

- P 2 住田高校の魅力
- P 6 まちづくり大会
- P 10 まちの話題『うおっちゃんぐ』
- P 13 地域住民活動情報

- P 4 文化・産業まつり
- P 8 職員の人事・給与
- P 12 マナビイ通信
- P 14 お知らせ ほか

アーチェリー女子
東北大会6位



三浦早央里さん (3年・大船渡市)

住田高校に入学し、アーチェリー競技に目ぼれし、たのびの部に入部しました。本当は、スポーツは苦手でしたが、高校での努力が実り、東北大会では6位入賞。全国大会への出場を果たしました。



栄冠の記録

全国の舞台を経験

住高の活躍

3年連続東北大会

女子砲丸投げ
県大会2位



佐藤美咲さん (3年・上家)

中学から砲丸投げを続け、高校での3年間、連続して東北大会出場を果たしました。県大会では惜しくも準優勝でしたが、東北大会では多くの応援もあり、自己新記録の10・51mを投げることができました。



クラブ活動

【運動部】

- 硬式野球部
- アーチェリー部
- バレーボール部
- バスケットボール部
- ソフトテニス部
- 陸上部

【文化部】

- 吹奏楽部
- 音楽部
- パソコン部



県大会ベスト16の健闘を見せた野球部

設置学科

課程	学科名	設置年度	平成24年度生徒数 (H24. 11. 1現在)			
			1年	2年	3年	全校生徒
全日制	普通科	昭和45年度	30人	27人	68人	125人

資格の取得

資格	資格取得状況
◇英語検定	準2級 3人 3級 9人
◇漢字検定	準2級 5人
◇情報処理検定	3級 72人
◇ワープロ実務検定	2級 1人 3級 8人

卒業後の進路

進路	24年卒業生の主な進路	
	23年3月卒業生 (63人)	24年3月卒業生 (48人)
進学	34人	28人
就職	29人	20人

24年卒業生の主な進路
 大学…岩手大学、岩手県立大学、東京女子体育大学
 専門学校…県立宮古高専、盛岡医療福祉専門学校、仙台医療福祉専門学校、北上コンピュータアカデミー
 就職 (管内) 気仙プレカット、住田フーズ、東北縫製 (県内) SMC 遠野工場 (県外) 明治屋産業ヘライ建設

毎年、国公立の4年制大学へ進学しています

生徒の声

心身ともに

落ち着いた環境

国道340号、170号が交差する分岐点に位置する住田高校は、広い敷地を囲むようにそびえ立つ山々などの自然に囲まれた落ち着いた環境にあります。勉強やクラブ活動にも集中できます。

進路に合わせて

選べる教科

英語と数学の分散授業があり、実力に合わせた選択も可能です。また、進路の相談などに関するも、きめ細やかな指導が受けられます。

地域の文化を学び

そして誇りへ

地元の方々を講師に招く地域文化選択講座により、地域への関心や理解が深められ、地域への愛着心が生まれます。

地域に根差した



住田高校の魅力

～ 自主・創造・至誠 ～



住田高校はこれまで、町内外に多くの有能な人材を輩出。また、町内唯一の高校として、地域住民から愛されてきました。今回は、住田高校の魅力をご紹介します。

きめ細やかな進路指導 進路決定率 100%

住田高校は、昭和23年に当時の盛農業高校定時制世田米分校(上有住分校)として発足。昭和39年に高田高校全日制課程住田分校として、昭和45年から現在の住田高校の名称が引き継がれ、今日まで1万人を超える卒業生を送りだしました。現在は、全校生徒125人ですが、地域に根差した高校の取り組みは今も変わらず継承されており、文化祭などの学校行事では、在校生とともに多くのPTAや同窓生も参加し盛り上がりを見せています。教育方針として、一人一人に合わせた小規模校ならではの個人指導を掲げており、また、学校給食の導入や海外派遣事業、町内の福祉施設・保育園への訪問、地域文化選択講座など、特色ある教育活動が行われています。さらに、きめ細やかな進路指導により、希望先への就職や大学へ進学するなど、100%の進路決定を達成しています。

豊かな心と職業意識の高まり



ボランティア活動
 世田米、有住の両保育園で、それぞれ年4回実施されている森の保育園には、生徒がボランティアとして参加しています。ボランティアとして加わることで、園児の活動の幅がさらに広がり、また、生徒にとっては、園児とのふれあいだけでなく、保育士や地元案内人との交流を通して職業意識を高めるきっかけとなっています。

バランスの良い 食事 を提供



学校給食の提供
 住田高校の魅力の一つに学校給食の提供があります。通常の高校では、昼食は持参か売店などで購入しますが、今年度から町の米飯施設が開設されたことにより、希望する生徒には学校給食が提供されることとなりました。成長期の子どもたちに安い料金でバランスの良い食事が提供されることも学校の特色です。

ホームステイで 異文化 を学ぶ



海外派遣事業の実施
 平成7年度から実施している海外派遣事業では、毎年10人前後の生徒が海外を訪問し、国際交流や異国の文化を体験します。平成7年度から平成12年度まではアメリカへ派遣。平成13年度から本年度まではオーストラリアへ派遣しています。生徒たちは、ホームステイにより語学・生活習慣・文化などを学び、進路選択の幅を広げています。



▲大沢桃子さんコンサート

▶気仙スギまつり

今年は2年ぶりの気仙スギまつりを開催。会場には、マスコットの「根ちゃん」や「林太郎」も駆け付け、木工教室やクッパ体験などが行われました。



響き渡っていました。その他にも、健康・栄養相談コーナーや住田テレビの公開収録などが行われ、来場者は、多彩な催しを心ゆくまで楽しんでいました。

では芸能まつりが行われ、大正琴や郷土芸能など15団体が出演し、観客から盛んな拍手が送られていました。また、歌手の大沢桃子さんによるコンサートも行われ、立ち見が出るほどの満員となったホール内では、大沢さんの透き通った綺麗な歌声が響き渡っていました。



芸能まつりでは立ち見が出るほどの盛況となりました。



社会体育館での作品展示

第40回 住田町文化・産業まつり



▲オープニングを飾った大平梅ノ木念仏剣舞



10月26日から28日までの3日間、第40回町文化・産業まつりが開催されました。初日の26日は、開会式に続き、小中高連携文化発表会や各文化作品の展示がスタート。翌27日は、登米伊達家16代当主伊達宗弘さんによる講演会が行われました。

農林会館前を主会場に行われた産業まつりでは、新鮮な野菜や特産品などを買い求め、恒例の餅まき、力自慢を競う「米イト・リフティング」、「リング皮むき競争」、「マスケットサイダーの早飲み大会」などのイベントも行われ、活況を呈していました。農林会館大ホール



力自慢を競った米イト・リフティング

手慣れた手つきでリンゴの皮むきに挑戦する参加者



▲リンゴ皮むき競争

▶そば打ち体験試食会



農業委員会が中心となり、遊休農地で育てたそばの実を使い、手打ちそばの試食会を行いました。

大ホールに響き渡る 美しいハーモニー

10月26日、町内の小中学生と高校生が一堂に会し、日ごろの学習成果を発表しあう「小中高連携文化発表会」が農林会館大ホールで開催されました。

約400人の児童生徒が参加した発表会では、学校ごとの合唱発表、住田高校音楽部のアカペラ・吹奏学部の演奏のほか、同校の生徒による海外派遣事業の発表も行われました。

また、参加者全員による町民歌「幸せ創るまち」の合唱も行われ、大ホールに美しいハーモニーが響き渡りました。

▶世田米小学校



▶住田高校



吹奏学部の演奏

特別講演 鎮守の杜と日本人の心の原風景



スライドにより、独自の文化を歩んできた日本の歴史を紹介

10月27日、農林会館大ホールで特別講演会が開催され、登米伊達家16代当主の伊達宗弘さんが「鎮守の杜と日本人の心の原風景」と題し講演を行いました。講演では、日本人は、古くから豊かな



登米伊達家16代当主

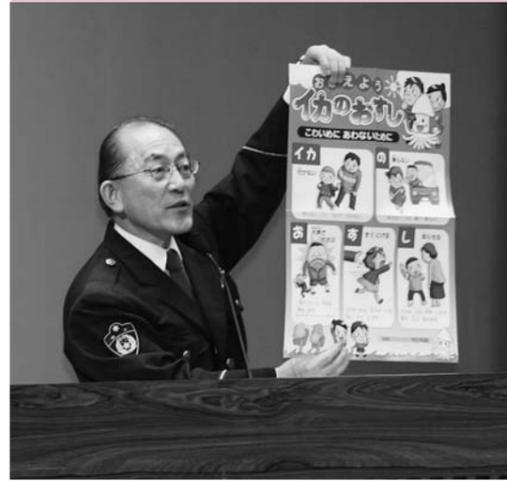
伊達宗弘さん（宮城県登米市）
仙台大学客員教授、宮城県図書館顧問、NHK文化センター講師など

自然の中で感性を育み生活してきた歴史的背景を説明したうえで、日本には、他の国々には無い独自の文化があり、時代を歩んできたと話しました。一例として、日本人は、御神木のように、神霊の鎮まる場所を「鎮守の森」として、地域固有の祭りや習俗、史跡などを後世に伝えてきたといえます。今でも祭などを通して、人々にやさしさや静けさを与えているのも日本の文化と話していました。

健康で安全安心のまち ・ 幸せを実感できるまちづくり を目指して

約400人が参加し、各分野の功
労者表彰や講演会が行われました。

11月18日、町農林会館大ホールで町まちづくり大会が行われ、「健康で安全安心のまち・幸せを実感できるまちづくりを目指して」をテーマに講演や事例発表、教育やスポーツ、公民館活動など各分野での功労者の表彰が行われました。
この大会は、町民の健康と生きがいづくり、交通事故と犯罪防止、教育振興運動の実践、生涯学習・スポーツ振興、公民館活動の推進などの契機にと毎年開催されているもので、約400人が参加しました。



防犯意識の必要性を語る門間生活課長



振り込め詐欺の手口を演じた劇団よまわり

大会では、町民憲章唱和に続いて、多田町長が「活動や取り組みで生じた課題に問題意識を持つことは、次のステップにつながる。何事にも問題意識を持ち、一体となって町づくりを進めていきたい」とあいさつしました。
表彰式では、健康づくりやスポーツ、交通安全・防犯、木工工作など各分野での功績や尽力した

方々が紹介され、それぞれ代表者に賞状が手渡されました。
休憩を挟み、地域活動を紹介する事例発表では、保健推進委員、図書ボランティア「ま〜ぶる」、ヘルスサポートの会運動教室から活動の様子が報告されました。
最後に、大船渡警察署の門間修生活安全課長と劇団「よまわり」が「犯罪の被害防止について」と題し講演を行いました。門間課長は、県内において、どろぼう被害や車上荒らしが多発していることを説明し、また、高齢者を狙った振り込め詐欺や架空の外国通貨を購入させようとするだましの手口を紹介しました。
その後、劇団「よまわり」が、実際に行われていたという振り込め詐欺の手口を劇で演じました。講演を通して門間課長は、外出の際には鍵をかけること、また、不審な電話があった時は、警察に連絡してほしいと呼びかけていました。

受賞された方々の紹介

(敬称略)

【町教育振興運動推進委員会委員長表彰】

世田米中学校特設木工部、世田米中学校総合文化部、有住中学校選択大正琴、小野亜由未（遠野高校1年・美術作品）

【町生涯スポーツ推進協議会会長表彰】

▼第11回 すみたスポーツラリー
優勝：曙公民館
準優勝：天嶽地区自治会
第3位：東峰公民館

▼功労賞

菅野得太郎（町ゲートボール協会、川向）

▼栄光賞

岩淵有純（陸上、有小）、実吉星哉（空手、竹駒小）、菊池唯（空手、世小）、大和田奈緒海（空手、有小）、大和田空良（空手、世小）、高橋春奈（空手、世中）、実吉星哉、菊池唯、大和田奈緒海（空手、団体）



8020実践者で表彰された千葉正さん（城内）

世田米中学校女子バレーボール部、佐々木勇也（陸上、有中）、水野ありさ（陸上、有中）、菊池光祐（陸上、有中）、有住中学校男子駅伝部、佐藤美咲（陸上、住高）、三浦早央里（アーチェリー、住高）、紺野達夢（陸上、大高）、菊池貴也（陸上、大高）、菊池一也（陸上、大高）、大橋麻里奈（バレー、高田高）、菅野楓（バレー、高田高）、岩淵隼也（陸上、盛岡一高）、今野杏菜（陸上、北上翔南高）、松田知子（ソフトテニス）、平澤亜紀子（ソフトテニス）、大股体育協会野球部

【町児童生徒木工工作フェスティバル教育長表彰】

▼最優秀賞 島山美咲（世小4年）

▼優秀賞

世小：菊池陽介（1年）、水野香梨（同）、佐々木結衣（2年）、小野田結月（3年）、千葉雄太（6年）
有小：熊谷真梨子（5年）、菊池翔太（6年）
世中：荻原一樹、菅崎迅、菊池飛我、菊池光耀、紺野俊史（団体・1年）、熊谷天翔（2年）、神田麻奈伽（3年）
有中：菊池光祐（2年）

【町自治公民館連絡協議会会長表彰】

遠藤政吉（前大股自治公民館長）、紺野二三夫（前自公連副会長・前川口自治公民館長）、水野キミ子（両向自治公民館役員）及川喜悦（前天嶽地区自治会長）、紺野勉（前五葉中自治公民館長）、藤井邦昌（元五葉中自治公民館長）

【町芸術文化協会会長表彰】

泉秀雄（野形）、行山流山口派柿内沢鹿踊芸能保存会

【町PTA連合会会長表彰】

世田米小学校PTA（世小PTA活動）、けせんプレカット事業協同組合（世中PTA活動）、佐々木光彦（有小PTA活動）、天嶽芸能保存会（有小・有中PTA活動）、外館甚句芸能保存会（有小・有中PTA活動）、吉田尚美（住高PTA活動）、佐々木郁子（住高PTA活動）

【町交通安全対策協議会会長表彰】

▼優良運転者 栗原和子（高貝）、泉田久美（西風）、大村悟（天風）、紺野光男（土倉）、熊谷富男（和田野）、紺野富雄（土倉）
▼飲酒運転追放 コンクール

【29年間】姥石自治公民館、恵山自治公民館、大洞自治公民館

事例発表

地域ミニデーターサービスの紹介



保健推進委員
高齢者が地域の中で、生きがいをもって暮らせるようにと、21カ所の公民館などで健康相談や介護予防教室を実施しています。

ま〜ぶるの活動について



図書ボランティアま〜ぶる
図書室の整理のほか、著名な作家を招き、朗読会や朗読劇を行いました。また、住田いいところカルタやその解説本を作成しています。

いきいき健康づくり体操



ヘルスサポートの会運動教室
どなたでも参加できる健康づくりとして保健福祉センターを会場に活動しています。
○活動日：第2金曜日 15:00～



町職員の人事・給与の公表

町は人事行政運営における公平性と透明性を高めるために「人事行政の運営等に関する条例」を制定しています。この条例に基づき、給与や勤務条件などについてお知らせします。

1. 任免及び職員数に関する状況

■職員の採用状況

(平成24年4月1日付採用職員)

区分	一般事務	保育士	保健師	計
採用者数	2人	1人	1人	4人

■職員の退職状況

(平成23年度)

区分	定年	勸奨	その他	計
退職者数	0人	2人	3人	5人

■職員数の状況

(各年4月1日現在)

区分	平成23年	平成24年	対前年増減数	
一般行政部門	議会	2人	2人	0人
	総務	26人	26人	0人
	税務	5人	5人	0人
	民生	24人	26人	2人
	衛生	8人	6人	▲2人
	労働	0人	0人	0人
	農林水産	15人	14人	▲1人
	商工	1人	1人	0人
	土木	5人	5人	0人
小計	86人	85人	▲1人	
教育部門	14人	13人	▲1人	
公営企業部門	水道	1人	1人	0人
	下水道	1人	1人	0人
	その他	5人	5人	0人
	小計	7人	7人	0人
合計	107人	105人	▲2人	

※その他は、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の各特別会計に所属する職員。
※一部事務組合及び広域連合派遣職員を除く、教育長含む。

2. 職員の給与の状況

■人件費の状況

(平成23年度普通会計決算)

歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	平成22年度人件費率
千円	千円	%	%
5,123,903	892,411	17.4	19.8

■職員給与費の状況

(平成24年度普通会計予算)

職員数 (A)	給与費				一人当たり給与費 B/A
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
人	千円	千円	千円	千円	千円
99	354,049	46,894	127,273	528,216	5,336

■平均給料月額と平均年齢の状況

(平成24年4月1日現在)

区分	住田町		国	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	円 306,826	歳 41.9	円 329,917	歳 42.8
技能労務職	円 297,162	歳 46.7	円 285,030	歳 49.7

■初任給並びに経験年数別平均給料月額の状況

(平成24年4月1日現在)

区分	決定初任給	経験年数		
		10~14年	15~19年	20~24年
一般行政職	大卒	円 161,600	円 250,000	円 309,200
	高卒	円 140,100	円 —	円 280,000
技能労務職	高卒	円 137,200	円 —	円 276,600



■職員手当の状況

(平成24年4月1日現在)

区分	住田町		国の制度と比較
	期末手当	勤勉手当	
期末・勤勉手当	6月期	1.225月分	国と同じ支給割合
	12月期	1.375月分	
	計	2.6月分	
退職手当	勤続20年	23.50月分	国と同じ支給割合
	勤続25年	33.50月分	
	勤続35年	47.50月分	
	最高限度額	59.28月分	
勸奨・定年	勤続20年	30.55月分	国と同じ支給割合
	勤続25年	41.34月分	
	勤続35年	59.28月分	
	最高限度額	59.28月分	
超過勤務手当	区分	支給総額	職員1人当たり支給年額
	平成22年度	15,184,000円	160,000円
	平成23年度	14,266,000円	146,000円
区分	内容		国の制度と比較
扶養手当	扶養親族のある職員に支給 ①配偶者…月額13,000円 ②配偶者以外 配偶者以外1人につき…月額6,500円 配偶者がいない場合そのうち1人…月額11,000円 16歳から22歳までの子の場合…月額5,000円が加算		
住宅手当	①借家・借間居住者 月額12,000円を超える家賃を負担している職員に対し家賃の額に応じ月額27,000円まで ②留守家族が借家・借間に居住している単身赴任者は①の2分1の額		①同じ ②同じ
通勤手当	①交通機関等利用者 運賃等に応じ月額23,610円まで ②自家用車等利用者 通勤距離に応じ月額12,100円まで		①運賃等に応じ月額55,000円まで ②通勤距離に応じ月額24,500円まで
寒冷地手当	11月から3月までの間に支給 ①世帯主で扶養親族のある職員…月額17,800円 ②世帯主で扶養親族のない職員…月額10,200円 ③その他の職員…月額7,360円		①同じ ②同じ ③同じ

■特別職の報酬などの状況

(平成24年4月1日現在)

区分	報酬等月額	期末手当	
町長	655,000円 (675,000円)	6月	1.40月分
副町長	540,000円 (556,000円)	12月	1.55月分
		計	2.95月分
議長	258,000円	6月	1.60月分
副議長	207,000円	12月	1.75月分
		計	3.35月分
議員	196,000円		

※町長と副町長は本来カッコ内の金額ですが平成20年1月から当分の間は抑制措置の金額

3. 勤務条件などの状況

■主な特別休暇の導入状況

(平成24年4月1日現在)

主な休暇の種類	期間
骨髄提供のための休暇	必要と認められる期間
ボランティア休暇	5日の範囲内の期間
結婚休暇	連続する7日の範囲内の期間
産前休暇	出産予定日前8週間以内
産後休暇	出産日の翌日から8週間以内
保育時間	1日2回それぞれ1時間
夏季休暇	原則として連続する4日の範囲内の期間
子の看護のための休暇	5日の範囲内の期間 (2人以上は10日)
キャリアアップ休暇	勤続15年以上の職員は3日、25年以上の職員は5日

■育児休業及び部分休業の利用状況

(平成23年度)

区分	内容	計
育児休業	平成23年度中に新たに取得した職員	5人
	平成22年度から引き続き取得している職員	1人
部分休業	平成23年度中に新たに取得した職員	0人
	平成22年度から引き続き取得している職員	0人

■職員研修の状況

(平成23年度)

区分	内容	受講者数
基本研修	係長研修・階級別研修など	17人
専門研修	政策形成研修など	5人
特別研修	東北六県中堅職員研修など	13人



▲真剣に放水訓練を体験する園児たち

**ちびっこ消防士が誕生！
有保で幼年消防教室**

11月13日、有住保育園（佐々木弘子園長）で住田分署の指導のもと「幼年消防教室」が行われました。

はじめに火災を想定した避難訓練が行われると、園児らはきびきびとした行動で園庭に避難。その後、専用の防火衣とヘルメットを身に付け、分署員と共にホースを握り、本格的な放水訓練を体験しました。

このほか、煙の怖さを体験したり、消防車、救急車の中を見学するなど、園児たちは真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

**絆でつなぐ
43mの巨大のりまき**



ハプニングにもめげず皆で一致団結

11月10、11の両日、旧下有住小学校と町生涯スポーツセンターを会場に「下有住収穫祭 with アリスの不思議な文化祭」が行われました。

これは、地域の文化や秋の恵みを一堂に集めたイベントを実施しようとする実行委員会を組織し、下有住地区公民館と主催したものです。

11日には、地域住民や応急仮設住宅中上団地の入居者のほか、町内外からおおよそ140人が参加し、みんなで一つの目標を達成しようと、長いのりまきづくりに挑戦しました。

作業では途中、ご飯が足りなくなるハプニングもありましたが、参加者同士で少しずつご飯を分け合うなどして解決。ご飯の上にも丁寧に具を乗せると、掛け声とともに一気に巻き上げました。

完成したのりまきは、43m53cmにもおよび、「みんなの絆で完成することができた」との声に、会場内には笑顔があふれていました。

**佐藤霊峰の歌碑移設
記念の集いを開催**

10月30日、上有住出身で「情熱の歌人」として知られる故・佐藤霊峰さんの歌碑の移設に伴う「記念のつどい」が町民俗資料館で行われました。

歌碑は、県道の改良工事を機により人々の目につきやすい場所にと有志らが会を立ち上げ、資料館前に移設されました。

つどいには、霊峰さんの家族や地域住民、歌壇の関係者ら約50人が出席。参加者らは歌碑や館内にある霊峰展示室の見学などを通じ、偉人の功績をたたえました。

出席した霊峰さんの妻・秀子さん（90歳）は、「夫は良き友、上司に恵まれました。本当にふるさどが好きな人でしたので幸せでしょう」と話していました。



▲展示室で思い出を語る秀子さん（左）



▲創立50周年の節目を祝い乾杯

**50周年の節目を祝う
町婦人団体連絡協議会**

11月18日、ホテルグリーンベル高勘を会場に、住田町婦人団体連絡協議会（佐々木益枝会長）の創立50周年記念式典と祝賀会が行われました。

はじめに佐々木会長が「住田町は、お互いの顔が見える小さな町であり、それが長所。今後もふるさとを女性の手と組織で守っていききたい」とあいさつしました。

式典では、40周年以降の会長5人に感謝状が贈呈されました。

この日は、関係者ら約140人が出席し、長年の歩みを振り返りながら、町婦協のさらなる発展を誓いました。

**木のぬくもりを満喫
クッブ大会**



▲クッブを楽しむ子どもたち

11月4日、町運動公園を会場に「ジャパン・クッブ・オープン2012 in 岩手住田町」が開催され、町内をはじめ、北上市や花巻市などから多数の愛好者が参加しました。

大会には、一般の部に10チーム、子ども・親子の部に13チームがエントリー。この日は、晴天にも恵まれ、グラウンドにはクッブ独特の木のぶつかる乾いた音や参加者たちの歓声が響き渡りました。

結果は、一般の部で曙公民館・スポーツ推進委員チーム、子ども・親子の部で月山Bチームが優勝に輝きました。

皆さんからの町の話
話題や情報をお寄せください。
お待ちしております。

町づくり推進課
広報担当
☎ 46・2114
(内223・224)



▲勇ましく踊る大平梅ノ木念仏剣舞



▲間伐体験を行う生徒たち



▲パレードに出発する園児たち



▲一面が黄色いじゅうたん



▲練習の成果を発揮する児童

生涯学習に関する情報コーナー 住田町教育委員会

おどろきマナブ通信

森林のおくじもの 有小5年 製鉄体験学習

有住小学校の5年生11人は、「住田の森林のおくりもの」をテーマに製鉄体験学習に取り組みました。これは、地元の製鉄の歴史を学び体験し、そして学んだことを住田テレビで町民に伝えることを目的に行いました。

製鉄の歴史

日本第4位の生産量
住田では昔から製鉄が盛んに行われていました。かつて種山の栗木鉄山(県指定史跡)は、日本第4位の生産量を誇った製鉄所で、最盛期の大正6年には従業員が五百数十人もいました。

製鉄製法にもさまざまな種類がありますが、藩政時代から大正初期まで町内で行われていたとされるのが「たたら製鉄」と言う製法です。これは、砂鉄などを熱して鉄を作り出す製法で、児童らはこの製法を実践することとなりました。

製鉄を体験

「マグマみたいー！」
児童の歓声があがる

児童たちは、世田米中学校の内海行英校長らを講師に、10月から数回にわたり鉄の歴史などを学んできました。また、最終的に住田テレビで放送することから、住田テレビの駒林拓チーフから、取材のポイントを指導する住田テレビの駒林チーフ



取材のポイントを指導する住田テレビの駒林チーフ



鉄の歴史や特徴などを教える世田米中学校の内海校長

取材や原稿作成のポイントなどを学び、実践に備えました。

11月7日、いよいよ実践開始。児童たちは、耐火レンガを一つひとつ丁寧に積み上げ、およそ3時間かけて立派な「たたら炉」を完成させました。また、原料である鉄鉱石と燃料の木炭を細かく砕く作業も並行して行い、製鉄の準備を整えました。2日後、炎が吹き上がる炉に、児童たちは鉄鉱石500gと木炭1kgをおよそ10分間隔で投入。途中、ノロ出しと呼ばれる不純物を出す作業では、真っ赤に溶けた液体がドロドロと流れ出る様子にみんな大興奮。「マグマみたいー」と歓声があがりました。

この日は計13kgの鉄鉱石と60kgの木炭が投入され、火入れからおおよそ6時間後、炉を解体し約3kgの鋳(製)製品加工前の鋼)を取り出すことに成功しました。



鉄鉱石や木炭を投入する児童

講師らは、「これだけの大きい鋳ができたのは初めて」と話し、児童たちも、自らの手で鉄をつくったことに驚き、満足の表情を見せていました。また児童たちはビデオカメラを手に取材も実施。学んだことを原稿にまとめ、自らナレーション。そのニュースは、住田テレビで放映されました。学び、体験するに留まらず、自ら準備し、学びの成果も還元するという、充実した取り組みとなりました。

MONSTER CUP! 10人の男たちの

地域住民活動情報

熱き戦い!

優勝作品「月蝕」



第3位作品「MOTHER」

全国のチェーンソーアーティストが出場し、木彫技術を競い合う「MONSTER CUP」が、11月23日から3日間、町運動公園の駐車場で開催されました。

大会は、SUMITAチェーンソーアーティスト協会(泉田晴夫会長)が主催し、気仙地方森林組合住田青年部が共催。東日本大震災の復興支援と住田の森林資源を有効

活用した地域の活性化、チェーンソーアーティストの普及を目的に初めて行われたもので、国内の精鋭10人が頂点を目指し、熱戦を繰り広げました。

木霊さんは、「作品は、世界の神話などをイメージし、自分なりにアレンジしたもの。第1回目の記念すべき大会で優勝できてうれしです」と話していました。



第2位作品「人『大地に生きる』家族の肖像」

競技は、地域産スギの巨大丸太(直径約1m、長さ約3m)を使用し行われ、選手たちはチェーンソーの音を豪快に響かせながらトラやフクロウ、人物などの大作を3日間かけ作りあげました。会場には、町内外から多くの観客が訪れ、時には繊細な作業に真剣な表情で見入っていました。

最終日に行われた審査会では、「月蝕」を制作した北海道の木霊光さんが、見事最高賞に輝きました。

国税電子申告・納税システム

メリットいろいろ

- 自宅やオフィスで申告
- 最高3,000円の税額控除
- 添付書類の提出省略

詳しくは「e-Tax」で検索!

ざあ! ネットで申告 e-Tax 国税電子申告・納税システム

町が発行する「住民基本台帳カード」(手数料1,000円)と市販のICカードリーダーが必要で、確定申告期間はカード発行の窓口が混み合いますので、お早めにお申し込みください

きこえと補聴器の相談

12月25日 10:00~12:00 住田町農林会館
14:00~15:00 八日町集会所

相談内容●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店

大船渡店: 大船渡市盛町字町10-17
岩手リオン 補聴器センター 0192-21-1252
URL http://www.iwaterion.co.jp

出光興産株式会社特約店

(有)横澤儀商店

プロパンガス・ガソリン・軽油・灯油

世田米字川向34-3 ☎46-2483

回一タスササキ

ササキ自動車工業(有)

車のことならなんでも!

バイク 自転車もOK

住田町世田米字赤畑57-1 ☎46-2041 FAX46-3117

櫻井医院

受付時間
平日 8:30~12:00
13:30~17:00
土曜日 8:30~12:00
(日曜日・祭日は休診)

院長 櫻井末男
住田町上有住字八日町177 ☎48-2110

お知らせ

※行事の予定については、各世帯に配布した「健康とくらしの予定表」でご確認ください。

道の駅い〜はと〜ぶ スタンプラリーの実施

県内30カ所の「道の駅」を対象としたスタンプラリーを実施します。※高田松原は休業中。

★開催期間
12月1日（土）
～平成25年4月7日（日）

★実施方法
各道の駅のスタンプを捺印。抽選で賞品が当たります。

★問い合わせ
岩手河川国道事務所
☎019-624-3196

北朝鮮人権侵害問題 啓発週間

拉致問題をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題は、国際社会を挙げて取り組むべき課題です。この問題について、国民一人一人が関心と認識を深めることが大切であり、次の期間を啓発週間としましたのでお知らせします。

★期間
12月10日（月）～16日（日）

★問い合わせ
岩手県大船渡警察署
警備課 ☎26-0110

福祉のしごとと 地域就職フェア

福祉や介護の職場で働きたい方や関心がある方を対象に福祉のしごとと地域就職フェアを開催します。

★日時
12月12日（水）13:00～16:00

★場所
一関文化センター

★問い合わせ
岩手県社会福祉協議会
☎019-637-4522

林業退職金共済制度 のお知らせ

林業を営んでいた方で、林退共済制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

また、自身が林退共へ加入していたか分からない方についても確認しますので、希望される方は、最寄りの支部または、本部へご相談願います。

★問い合わせ
独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業部
☎03-6731-2887

防災行政無線戸別受信機 （旧型）の放送停止

防災行政無線のデジタル化により、10月18日から個別受信機（旧型）の放送を停止しています。なお、「個別端末」は従来どおり使用できます。

今後は、「告知端末」の使用により情報を入手するよう、お願いいたします。

なお、旧型の受信機については、連絡後、戸別に回収しますので、ご協力をお願いします。

★問い合わせ
総務課 庶務防災係
☎46-2111（内線118）

椿の実を 集めています

障がい福祉サービス事業所「青松館せせらぎ」では、「気仙椿油」の生産を再開しました。

地域で暮らす障がいを持つ方々の所得の向上と、地域活性化の取り組みとして、原料となる「気仙の椿の実」を買い取りますので、ご協力をよろしくお願いたします。

町民の動き

（ ）内は前月比
平成24年10月末日現在
人口 6,268人（-3）
男 3,036人（2）
女 3,232人（-5）
世帯数 2,252世帯（0）

★買取金額 1kgあたり300円

★問い合わせ・届先
陸前高田市矢作町字諏訪18-9
指定障害福祉サービス事業所
「青松館せせらぎ」 ☎55-1890

電話帳の発行と回収

NTT東日本では、12月中旬に順次、岩手県の新しい電話帳を各家庭や事業所へお届けします。現在お使いの電話帳は、お届けの際に回収しますので配達員へお渡しください。回収した電話帳は、地球環境保護や資源の有効活用のため、新しい電話帳の原材料となります。

ご不在などで配達員に渡せなかった場合は、下記の「タウンページセンタ」まで連絡いただければ、後日、回収に伺います。

★問い合わせ
タウンページセンタ
☎0120-506-309
（平日9時～17時）

愛犬のしつけ教室 の開催

犬のしつけや適性飼養について理解を深めることを目的に、愛犬のしつけ教室を実施します。

★日時
12月8日（土）13:30～15:00

★場所
大船渡地区合同庁舎

★対象
今年9月末現在で1歳以下の犬を飼っている飼い主

★問い合わせ
大船渡保健福祉環境センター
環境衛生課 ☎27-9913

住田のすまい

断熱改修工事は「快適」「健康」「防音」「防犯」の効果がバツグン！

住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産 ありすぽーく

生産農場

有ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

COOP いわて こんにちわ！いわて生協です！

お家でお買い物 個人宅配

◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。
◎暮らしに必要な食料品、雑貨が1000点以上！
◎住田町では280世帯が利用しています。（2012年4月現在）

☎0120-263-957（通話料無料）

いわて生協けせん支部 大船渡市盛町字馬場23-5

省エネ家電のことなら当店へ。お気軽にご相談ください。

クマガイ電化サービス

住田町上有住字八日町82
☎48-2255 携帯 090-2845-1444

PICK・UP



世田米小学校 6年
紺野 留斗 くん（竹ノ原）

楽天ジュニアチームに選出！
目指すは日本一

12月26日から28日にかけて北海道の札幌ドームで開催される「NBP12球団ジュニアトーナメントENN E.O.S. CUP2012」に出場する「楽天イーグルスジュニアチーム2012」のメンバーに、世田米野球スポーツ少年団の紺野留斗君（6年）が町内で初めて選出されました。

この大会は、(社)日本野球機構（NPB）とプロ野球12球団が連携し、子どもたちがプロ野球への「夢」を身近に感じられるようにと平成17年から開催されているものです。

紺野君は、県内と東北の実力者が集ったセレクションを2度に渡り通過し、代表選手18人に選ばれました。これまで数回の合宿に参加したという紺野君は、「チームメイトはみんな上手な人ばかりで圧倒されます」と話します。しかしながら、ピッチャーと外野手の両ポジションでのレギュラー争いに向け「絶対に負けたくない」と闘志を燃やしています。

最後に、大会への抱負を聞くと、「仲間と一緒に日本一を目指し、喜びを分かち合いたいです」とキツパリ答え、さっそく練習へと向かいました。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において、全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日まで納付した保険料が対象です。

この社会保険控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。平成24年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されていますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収証書）を添付してください。

★問い合わせ
控除証明書専用ダイヤル ☎0570-070-177
050または070から始まる電話でおかけになる場合は、☎03-6700-1130

工事などの入札結果			
工事・業務名	契約年月日	契約額	契約業者
下有住地区公民館造成工事	24年10月25日	5,250,000円	(株)住田ブロック建設
応急仮設住宅室内改修工事	24年11月1日	30,975,000円	斎藤工業
応急仮設住宅火石団地他給湯器改修工事	24年11月1日	12,075,000円	佐々木鉄工所
応急仮設住宅本町団地他給湯器改修工事	24年11月1日	12,337,500円	多田商店
世田米中学校法面調査設計業務委託	24年11月1日	2,730,000円	(株)菊池技研コンサルタント
住田町遊具公園建築物等新築工事	24年11月9日	46,200,000円	住田住宅産業(株)
応急仮設住宅物置設置工事	24年11月12日	6,612,375円	山一建設(株)

お祝いお悔やみ

10月届出分（敬称略）

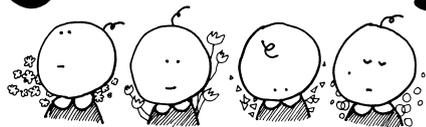
お誕生おめでとう

住所 子の名前 性別 親の名前
奥火の土 千葉 唯^{つき} 男 教司=友佳

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
天風 紺野 ツキノ	87	本人	
赤畑 佐々木 リツ	77	勇	
仁田代 高木 キミヨ	89	本人	
中上 水沼 龍雄	86	チエ子	
和田野 佐藤 時政	88	ニエ子	
高屋敷 遠藤 梅治	82	正	
上家 村上 ヨシエ	86	繁喜	
和田野 紺野 貞男	87	本人	

とびだせちびっ子



173

◇このコーナーでは、町内のかわいい1歳児をご紹介します

『お父さんから
「元気で育てばそれで良し！」』



お父さんから
『元気で育てばそれで良し！』
佐々木 たまお 環緒ちゃん(女)
(公一さん・加奈子さん：中沢)

『お母さんから
「心の綺麗な子に育ってね！」』



お母さんから
『心の綺麗な子に育ってね！』
高橋 うるは 麗くん(男)
(勝明さん・麻樹子さん：大畑)

()内は保護者名：地区名

交通安全情報 10月末日現在 ()内は年累計

人身事故 1件 (11件)
物損事故 15件 (147件)
飲酒運転検挙者 0人 (0人)
『急ぐとも ゆとりを持って 早めの出発』

なをでを校ペらト活すた
い持い続は、れには用町△
でつます、け、は、ま、に、に、と、森
し教育も町の財で誇り
ようも町の財で誇り
か町の財で誇り
△先日行われた
チエリンソン
アートの祭典「モ
ンスタートカップ
には、多くの来場
者が集まりまし
た▽森林業者が
す町として、新
活用に取り組む
トには、住らさ
られ、住らさ
ページで取り上
校は、地域に根
を続け、住の良
でいます。△住
なを、町の財



□発行 住田町
□〒029-2396
岩手県気仙郡住田町世田米字川向96番地1
☎0192-46-2111(代) FAX0192-46-3515
□URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>
□E-Mail sumita@town.sumita.iwate.jp

12月の休日当番医

気仙医師会 診療時間…9：00～17：00

日	医療機関名	電話番号
2日(日)	滝田医院	29-3108
9日(日)	飯塚眼科医院	21-3011
16日(日)	えんどう消化器科内科クリニック	21-1555
23日(日)	松原クリニック	53-1721
24日(月)	いとう耳鼻咽喉科クリニック	21-1333
30日(日)	吉浜診療所	45-2007
31日(月)	及川皮膚科クリニック	21-1227

気仙歯科医師会 診療時間…9：00～12：00

日	医療機関名	電話番号
2日(日)	細川歯科医院	27-4158
9日(日)	たかた歯科医院	55-5011
16日(日)	橋爪歯科	27-8282
23日(日)	峰岸歯科	27-5535
24日(月)	大船渡市国保診療所	42-3228
30日(日)	廣澤歯科医院	27-4310
31日(月)	気仙歯科クリニック	55-3238

